

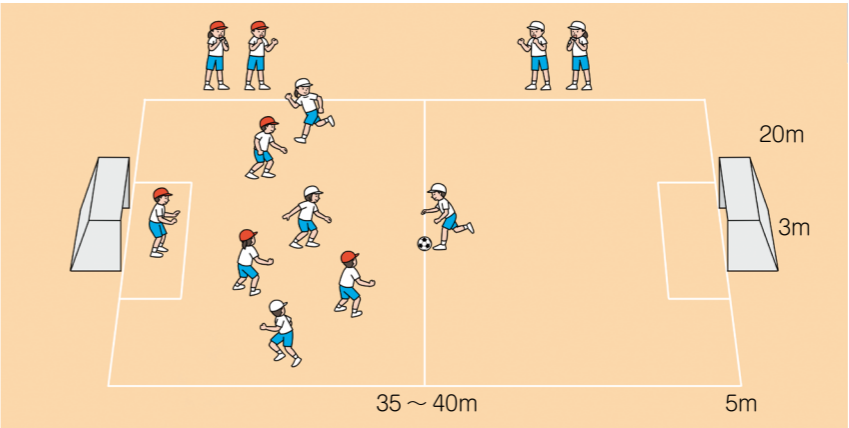
本時の目標と展開① (1 / 8時間)

本時の目標

- (1) ゴール型 (サッカー) の行い方を理解することができるようにする。
- (2) ルールを工夫することができるようにする。
- (3) 場や用具の安全に気を配ることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
5分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 単元の学習の見通しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を理解する。 ○チームを確認する。 ○学習の約束を理解する。	● 掲示物を活用するなどしながら, 分かりやすく説明する。 ● どのチームも同じくらいの力になるように配慮して, 六人を基本としたチームを事前に決めておく。
	運動の約束の例 ・用具は正しく使いましょう。 ・場の安全に気を配りましょう。 ・審判の判定に従い, フェアなプレイを大切にしましょう。	・チームの仲間と助け合って学習をしましょう。 ・チームの仲間の考えや取組を認めましょう。
20分	3 本時のねらいを理解して, 目標を立てる サッカーの学習の進め方を理解して, 学習の見通しをもとう ○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。	● 学習カードを配り, 使い方を説明する。
	4 場や用具の準備をする ○場や用具の準備と片付けの役割分担を理解する。	● 役割分担や安全な準備と片付けの仕方を説明する。 ● 安全に気を配っている様子を取り上げて, 称賛する。
20分	5 準備運動, ゲームにつながる運動をする ○準備運動, ゲームにつながる運動の行い方を理解する。 ○学級全体やチームで準備運動, ゲームにつながる運動をする。	● けがの防止のために適切な準備運動の行い方について, 実際に動いて示しながら説明する。
	準備運動の例 肩, 腕, 手首, 腿, 膝, ふくらはぎ, 足首などをほぐす運動を行う。 ゲームにつながる運動の例 ○向かい合ってパス・パストラップ ○シュート, ドリブルからのシュート	・置いたボールをゴールに向かって強く蹴る。 ・ドリブルでゴールに近づき, シュートをする。

15分	6 ゲームをする ○簡易化されたゲームの行い方を理解する。	● 簡易化されたゲームの行い方について, 学習資料や ICT 機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
	サッカーを基にした簡易化されたゲームの行い方の例 ○少人数で, 攻撃側のプレイヤーの人数が守備側の人数を上回るゲーム	 <p>キーパーがゴールエリアに戻ると, 守備の人数が少なくなるので, フリーの味方を探してパスをするようにしましょう。</p>
5分	○4分のゲーム (前半・後半に分けて4分)。 ・チームから四人がゲームに出る。そのうち一人はゴールキーパーになる。ゲームに出ない人は得点係や時計係をする。 ・ゴールキーパーは, 味方チームがボールを持ったらゴールエリアから出て攻撃に加わる。相手チームがボールを持ったら急いでゴールエリアに戻る。(ゴールエリア以外では守らないことで, 攻撃側のプレイヤーの人数が上回る)	● 対戦をするチームと使用するコート伝える。 ● 安全に気を配っている様子を取り上げて, 称賛する。
	○相手チームを確認して, ゲームをする。(4分のゲーム)	◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ⑥場や用具の安全に気を配っている。 ➡ 練習やゲームをする際に, コートやその周辺に危険物がないかなど, 安全に気を配っている姿を評価する。(観察・学習カード)
5分	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ 本時の振り返り ・ゲームをして, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・安全に気を配ることについて, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・単元の学習で身に付けたいことなど, 自己の目標を書きましょう。	● 安全に気を配ることに意欲的でない児童への配慮の例 ➡ コートの状態や用具の配置など, 安全のために気を配ることを明確にしたり, チームの仲間と安全について声をかけ合って確認したりするなどの配慮をする。
	○振り返りを発表して, 仲間に伝える。	● パスでボールをつないで, シュートをしている動きを取り上げて, 称賛する。 ◎得点しやすい場所に移動し, パスを受けてシュートをするのが苦手な児童への配慮の例 ➡ シュートが入りやすい場所に目印を付けたり, ボールを保持した際に最初にゴールを見ることを助言したりするなどの配慮をする。
5分	8 整理運動, 場や用具の片付けをする	● 振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。
	9 集合, 健康観察, 挨拶をする	● 整理運動の行い方について, 実際に動いて示しながら説明するとともに, けががないかなどを確認する。

本時の目標と展開② (3/8時間)

本時の目標

- (1) ゴール型(サッカー)の行い方を理解することができるようにする。
- (2) ルールを工夫することができるようにする。
- (3) 場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たすことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを理解して, 目標を立てる ルールを工夫して, いろいろなチームとゲームをしよう ○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。 3 場や用具の準備をする ○チームで協力して, 準備をする。	●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●役割分担や安全な準備の仕方を確認する。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ③場の設定や用具の片付けなどで, 分担された役割を果たそうとしている。 ➔ コートの設定や用具の配置など, チームで分担した役割を果たそうとしている姿を評価する。(観察・学習カード) ◎役割を果たすことに意欲的でない児童への配慮の例 ➔ 自己の役割を確認してその行い方を説明したり, チームの仲間や教師と一緒に行動することで役割に慣れるようにするなどの配慮をする。
	4 準備運動をする ○チームで準備運動をする。	●けがの防止のために適切な準備運動を行うように伝える。
15分	5 ゲームにつながる運動をする ○自己やチームに適した行い方を選んで, チームでゲームにつながる運動をする。 ゲームにつながる運動の例 ○二人組でトラップ 向かい合い, 相手が投げたボールをいろいろな体の部位でトラップをする。 ○三人組でパス・パストラップ 真ん中の人, ボールをトラップしたら素早く振り返り, 次の人にパスをする。 ○課題の解決のために自己や仲間が考えたことを伝える。	●全員がボール操作とボールを持たない動きに慣れることができるように, 十分な時間を確保する。 ○1対1でボールを蹴る・守る ・自分のボールは蹴られないようにしながら, 相手のボールを場から蹴り出す。 ゲーム中に行うボール操作に慣れることができるように, チームで行い方を工夫しましょう。
	○振り返りを発表して, 仲間に伝える。	●考えたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。

15分	全てのチームとゲームをする 相手チームを替えてゲームをして, 2~5時間で全てのチームと対戦できるようにする 6 ゲームをする ○サッカーのルールを工夫の仕方を理解する。 ●サッカーのルールを工夫の仕方について, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。 サッカーのルールを工夫の仕方の例 ○攻撃側のプレイヤーの人数が守備側のプレイヤーの人数を上回るように, チームメイトが入れ替わるゲーム ○コート内にセーフティゾーンをつくる。(広さや数を工夫する) ○使用するボールを, 柔らかいボール, 大きなボール, 弾みの少ないボールなどをチームで選ぶ。 ○相手チームを決め, ルールを選んでゲーム1をする。(ゲームの時間は6分程度を目安に, ゲームの回数を基に調整する) ○ゲーム1を振り返り, 選んだルールについて, 自己や仲間の考えたことを伝える。 【ゲームを2回することができる場合】 ○相手チームを替え, ルールを選んでゲーム2をする。	●チームに適したルールを選んでいることを取り上げて, 称賛する。 ◎勝敗を受け入れることに意欲的でない児童への配慮の例 ➔ 個別に関わり, ゲームでのよかった点を見付けたり, 次のゲームで気を付けるポイントを確認したりして, 勝敗の結果だけにこだわらないようにするなどの配慮をする。
	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ 本時の振り返り ・ゲームの相手チームとゲームの結果を書きましょう。 ・選んだルールと, そのルールでゲームをして気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・サッカーの行い方について理解したことを書きましょう。 ・分担された役割を果たすことについて, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ○振り返りを発表して, 仲間に伝える。	●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 知識・技能 ①ゴール型(サッカー)の行い方について, 言ったり書いたりしている。 ➔ 蹴る, 止めるといったボール操作やボールを受けることができる場所に動くことなどについて, 発表したり学習カードに記入したりしていることを評価する。(観察・学習カード) ◎ゴール型(サッカー)の行い方を理解することが苦しい児童への配慮の例 ➔ 個別に関わり, サッカーの行い方のポイントについて対話をしながら確認するなどの配慮をする。
5分	8 整理運動, 場や用具の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。

本時の目標と展開③ (7/8時間)

本時の目標

- (1) 味方にパスをする, パスを受けてシュートをするといったボール操作によってゲームをすることができるようにする。
- (2) 課題解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- (3) ゴール型(サッカー)に積極的に取り組むことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
5分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを理解して, 目標を立てる 自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでゲームをしよう	
	3 場や用具の準備をする 4 準備運動をする	<ul style="list-style-type: none"> ●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●役割分担や安全な準備の仕方を確認する。 ●けがの防止のために適切な準備運動を行うように伝える。
15分	5 ゲームにつながる運動をする ○自己やチームに適した行い方を選んで, チームでゲームにつながる運動をする。 ゲームにつながる運動の例 ○とられないようにパスをする ○攻守に分かれてパス・シュート	<ul style="list-style-type: none"> ●各チームの取組を観察し, 必要に応じて運動の行い方について実際に動いて示しながら説明する。
	○課題の解決のために自己や仲間の考えたことを伝える。	<ul style="list-style-type: none"> ●考えたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。 <p>◆学習評価◆ 思考・判断・表現</p> <p>③課題解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>➔ ゲームや練習の中で仲間の動きを見たり, チームの特徴に応じた作戦を選んだりして考えたことを, 教師やチームの仲間などに伝えている姿を評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎考えたことを伝えることが苦手な児童への配慮の例</p> <p>➔ 個別に関わり, 仲間のよい動きを見付けたり, 仲間のよい考えに気付いたりしたことを聞き取って, 仲間に伝えることを支援するなどの配慮をする。</p>

相手チームを決めてゲームをする	
6~7時間は1時間で対戦する相手チームは替えずに, 作戦を選んでゲームをする。	
6 ゲームをする	<ul style="list-style-type: none"> ●対戦をするチームと使用するコート伝える。 ●サッカーの作戦について, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。
20分	<p>サッカーの作戦の例</p> <p>○走り込み・パス作戦</p> <p>○サイドドリブル作戦</p> <p>○逆サイドパス作戦</p> <p>・味方がボールを持ったら, 守りの後ろ側に走り込ことを中心した作戦で, フリーでパスを受けられるようにする。</p> <p>・ボールを持ったら, サイドの味方にパスをすることを中心とした作戦で, 守備の少ないスペースを進むようにする。</p> <p>・自分と逆のサイドの味方に大きくパスをしてコートを広く使うことで, 守備のいないスペースを使うようにする。</p> <p>○チームで作戦を選んで, ゲーム1をする。(6分程度のゲーム)</p> <p>●自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでいることを取り上げて, 称賛する。</p> <p>◎守備をすることが苦手な児童への配慮の例</p> <p>➔ 仲間がゴールの位置を教えることで, ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができるようにするなどの配慮をする。</p> <p>◆学習評価◆ 知識・技能</p> <p>②味方にパスをする, パスを受けてシュートをするといったボール操作によってゲームをすることができる。</p> <p>➔ ゲームや練習の中で, 蹴る, 止めるといったボール操作によってパスやシュートなどを行っている姿を評価する。(観察)</p> <p>◎ゲームをする際にボール操作が苦手な児童への配慮の例</p> <p>➔ ゲームにつながる運動は, 立ち止まった状態での行い方から始め, 徐々に走りながらボールを蹴ったりボールを追いかけて止めたりする行い方に変えるなどの配慮をする。</p> <p>➔ はじめは正確にボール操作をしようとばかりせず, 攻める側に大きく蹴る, ボールをびたりと止めることができなくてもすぐ追いかけるなどの易しいボール操作でゲームに取り組むように助言するなどの配慮をする。</p>
5分	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ 単元の学習の振り返り ・相手チームとゲーム1・ゲーム2の結果を書きましょう。 ・選んだ簡単な作戦と, その作戦でゲームをして気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・チームの話合いで発表された仲間の考えで, 参考になったことを書きましょう。
5分	○振り返りを発表して, 仲間に伝える。 ●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。
8	整理運動, 場や用具の片付けをする
9	集合, 健康観察, 挨拶をする

本時の目標と展開④ (8/8時間)

本時の目標

- (1) ボール保持者からボールを受けることのできる場所に動くなどのボールを持たないときの動きによってゲームをすることができるようにする。
- (2) 課題解決のために自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。
- (3) **ゴール型(サッカー)に積極的に取り組むことができるようにする。**

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
15分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを理解して, 目標を立てる <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> サッカー大会で楽しくゲームをして, 学習のまとめをしよう </div> <ul style="list-style-type: none"> ○本時のねらいを理解して, 自己の目標を立てる。 ○チームで協力して準備をする。 ○チームで準備運動をする。 ○チームに適した行い方を選んで, チームでゲームにつながる運動をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●役割分担や安全な準備の仕方を確認する。 ●けがの防止のために適切な準備運動を行うように伝える。 ●チームの作戦につながる行い方を選ぶように伝える。
	3 場や用具の準備をする 4 準備運動をする 5 ゲームにつながる運動をする	
20分	6 サッカー大会をする ○サッカー大会の行い方を理解する。 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> サッカー大会の行い方や約束 ・各チーム3回ゲームをします。ゲームの間にチームの話し合いの時間を十分に取ることができないので, 作戦などはゲームの前にチームで手短かに確認し合うようにしましょう。 ・全員が楽しくゲームができるように, 元気づけ気持ちのよい応援をしましょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ゲーム1・ゲーム2・ゲーム3の相手チームを確認する。 ○チームで作戦を選んで, ゲーム1をする。(6分程度のゲーム) ○チームで選んだ作戦を確認して, ゲーム2をする。(6分程度のゲーム) ○チームで選んだ作戦を確認して, ゲーム3をする。(6分程度のゲーム) ○課題の解決のために自己や仲間で考えたことを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●対戦をするチームと使用するコート伝える。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ①ゴール型(サッカー)に積極的に取り組もうとしている。 → サッカーのゲームやゲームにつながる運動, チームでの話し合いなどに積極的に取り組もうとしている姿を評価する。(観察・学習カード) ◆学習評価◆ 知識・技能 ③ボール保持者からボールを受けることのできる場所に動くなどのボールを持たないときの動きによってゲームをすることができる。 → 選んだ作戦に応じて, ボールを受けることのできる場所に動いてゲームをしている姿を評価する。(観察) ●考えたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。
	7 単元を振り返り, 学習のまとめをする <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px;"> 単元の学習の振り返り ・サッカー大会をして, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・単元の学習の目標で, 達成したことを書きましょう。 ・学習したことで, 今後の学習や日常生活の中で取り組んでいきたいことを書きましょう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○振り返りを発表して, 仲間に伝える。 	
10分	8 整理運動, 場や用具の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	<ul style="list-style-type: none"> ●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。

2学年間にわたって取り扱う場合

【第5学年における指導と評価の計画(ゴール型「バスケットボール」)】

時間	1	2	3	4	5	6	7	8
ねらい	学習の見通しをもつ	バスケットボールの行い方を理解し, ルールを工夫してゲームを楽しむ			自己やチームの特徴に応じた作戦を選んでゲームを楽しむ			学習のまとめをする
学習活動	オリエンテーション ○学習の見通しをもつ ・学習の進め方 ・学習の約束 ○バスケットボール簡易化されたゲームをする	バスケットボール全てのチームとゲームをする ○ゲームにつながる運動 ・チームでバス・パスキャッチ ・走りこんでパスキャッチ・シュート ○ゲームをする ・相手チームとゲームのルールを選び, ゲーム1をする ・相手チームを替え, ゲームのルールを選び, ゲーム2をする			バスケットボール相手チームを決めてゲームをする ○ゲームにつながる運動 ・パスキャッチ・ドリブル・シュート ・チームでハーフコートゲーム ○ゲームをする ・相手チームを決め, チームの特徴に応じた作戦を選んで, ゲーム1をする ・ゲーム1を振り返り, 選んだ作戦を確認して, ゲーム2をする			学習のまとめ ○バスケットボール大会作戦を選んでいろいろなチームとゲームをする ○学習のまとめをする
	知識・技能 ① 観察・学習カード							② 観察
思考・判断・表現 ① 観察・学習カード						② 観察・学習カード		
主体的に学習に取り組む態度 ⑥ 観察・学習カード		④ 観察・学習カード			③ 観察・学習カード			① 観察・学習カード

●評価規準のゲームは「バスケットボール」とする。

【中学年「ハンドボール」との円滑な接続を図るための工夫(例)】

- 「**チームによる攻撃**」ができるようにするために
 中学年に設定した「ハンドボール」では, 味方にパスを出したりボール保持者と自分の間に守者がいない空間に移動したりして, チームでパスをつないで攻めるゲームを楽しみました。高学年では, 近くにいるフリーの味方にパスを出したり, 得点しやすい場所に移動してパスを受けたりすることができるようにします。
 そのため高学年のはじめは, ボールを手で扱う「バスケットボール」で, ボールを持ったりドリブルをしたりしながら, フリーの味方を見つけてパスを出すこと, セーフティゾーンを設けるルールなどで得点しやすい場所を分かりやすくすることで, 得点しやすい場所に移動することができるようにしましょう。

(例) セーフティゾーンを設けたゲーム
 ゴールの近くなど, 得点しやすい場所に, 攻撃側の人が入れず, 入っているときはプレイを阻まれない「セーフティゾーン」を設けることで, セーフティゾーンやその周辺に移動してパスを受け, セーフティゾーンでシュートをすることができるようにする。
 (例) チームでハーフコートゲーム
 ゲームにつながる運動で, チームを二つに分け, 半分のコートを使ったゲームをする。ゲームの際にチームで選ぶ作戦で, 攻撃たり守備をしたりすることができるようにする。

【第5学年において重点を置いて指導する内容(例)】

- 知識及び技能**
 バスケットボールの行い方を理解するとともに, 味方からのパスを受ける, フリーの味方にパスをする, 必要に応じてドリブルをする, パスを受けてシュートをするなどのボール操作と, セーフティゾーンを目安にして得点しやすい場所に移動するなどのボールを持たない動きができるようにしましょう。
- 思考力, 判断力, 表現力等**
 ルールの工夫は, 使うボールやセーフティゾーンの位置や広さ, 得点の仕方などを相手チームと相談しながら選んで, 誰もが楽しくゲームに参加できるようにしましょう。作戦の工夫は, 味方がボールを持ったときや相手にボールを捕られたときにどのような動きを進めるかを確認し, チームの特徴に応じた作戦を選ぶことができるようにしましょう。
- 学びに向かう力, 人間性等**
 練習や準備で仲間と助け合ったり, ゲームを行うために分担された役割を果たそうとしたりする態度を養い, 各コートでゲームを進められるようにしましょう。その際, 使用しない用具を片付け, 場の整備をするとともに, 安全に気を配ってゲームができるようにしましょう。

